

【内閣総理大臣の指名両院協議会】

(1) 協議概観

7月30日の本会議において衆議院議員菅直人君が内閣総理大臣に指名された。同日の衆議院本会議において同小淵恵三君が内閣総理大臣に指名されていたことから、本院は衆議院に対し、両院協議会を開くことを求め、同日の本会議において、院議を構成した会派である民主、公明、共産、社民及び自由の各会派から協議委員を選任した。

協議委員は直ちに両院協議会参議院協議委員議長及び副議長互選会を開き、議長に本岡昭次君を、副議長に木庭健太郎君を互選した。

両院協議会は同日開かれたが、成案を得なかった。なお、協議委員議長は、同日の本会議において、両院協議会の報告を行った。

(2) 協議経過

○平成10年7月30日（木）（第1回）

○成案を得なかった。

(3) 内閣総理大臣の指名両院協議会参議院協議委員議長報告

内閣総理大臣の指名両院協議会の経過及び結果について御報告申し上げます。

本院協議委員は、先ほどの本会議におきまして議長より指名されました後、直ちに協議委員議長及び副議長の互選を行い、その結果、協議委員議長に私、本岡昭次が、副議長に木庭健太郎君がそれぞれ選任されました。

なお、衆議院側におきましては、中川秀直君が協議委員議長に、大島理森君が副議長に選任されました。

両院協議会の初会の議長はくじにより決することとなっておりますので、開会に先立ち抽せんを行いました結果、本院協議委員議長の私、本岡昭次が議長に当選いたしました。

協議会におきましては、まず本院が衆議院議員菅直人君を内閣総理大臣に指名した議決の趣旨について足立良平君から、続いて衆議院が衆議院議員小淵恵三君を指名した議決の趣旨について大島理森君から、それぞれ説明を聴取いたしました。

次に、協議に入り、本院側は木庭健太郎君、吉川春子君、三重野栄子君及び戸田邦司君が、衆議院側は武部勤君が意見を述べた後、採決に入りました。

採決は、内閣総理大臣の指名について、まず参議院の指名どおりと決することについて行われましたところ、賛成者は9名、次に衆議院の指名どおりと決することについて行われましたところ、賛成者は10名であり、いずれも出席協議委員の3分の2に達しませんでした。したがって、両院協議会は、内閣総理大臣の指名について成案を得るには至りませんでした。

以上、御報告申し上げます。

(4) 協議表

案 件	請求議院	請求の理由	請 求 日	本 院 協議委員 選 挙 日	両 院 協 議 会 開 会 日	成案の議決		備 考
						参議院	衆議院	
内閣総理大臣の指名	参議院	両 議 院 議決不一致	10. 7. 30	10. 7. 30	10. 7. 30	協議会において成案を得なかった		憲法第67条第2項により衆議院の指名が国会の指名となった

(5) 協議委員

議 長	本岡 昭次 (民主)	齋藤 勁 (民主)	三重野 栄子 (社民)
副議長	木庭 健太郎 (公明)	風間 昶 (公明)	戸田 邦司 (自由)
	足立 良平 (民主)	笠井 亮 (共産)	
	今泉 昭 (民主)	吉川 春子 (共産)	